

学校教育目標

「一人一人が明るく生きる学校」

目指す子ども像

- 自ら課題を見つけ、解決しようとする子
- お互いを大切にし、認め合う子

目指す教職員像

- 教育者としての責任を自覚し、指導力・思考力・発想力・創造力を身につける教職員
- 自己研鑽に励み、互いに学び合い、互いに高め合う教職員

目指す学校像

- 安心して子供を託せる信頼される学校
- 地域・家庭と協働し、子どもを育てる学校

<経営方針> (具体的な方策)

☆ **目指す子ども像に迫るために**

- 確かな学力
 - ・学びの約束やルールを徹底し、意欲的に学ぶ態度を育成する。
 - ・分かる喜びを実感できる授業を構築する。
 - ・「めあて」の提示とそれに応じた「まとめ」を行う。
 - ・言語活動を重視した学習活動を展開し、思考力・判断力・表現力を育成する。
 - ・個に応じたきめ細やかな取組を推進する。(総合育成支援教育)
 - ・家庭学習の定着を図る取組を粘り強く継続する。

○豊かな心

- ・自己有用感を高めるため、支え合い・高め合う集団づくりを推進する。
- ・道徳教育の充実を図る。（道徳の時間については、ねらいを明確にし、指導方法を工夫する。）
- ・児童会活動（集会や縦割り活動）を活発化し、子どもの主体的・自発的な活動を重視する。
- ・挨拶の励行、「いじめは許されない」という指導の徹底、非行防止教室実施等により規範意識を育成する。

○健やかな体

- ・体育学習及び運動部活動、朝のランニングの充実を図る。
- ・望ましい生活習慣を実践する力を育てると共に、家庭への働きかけを継続する。
- ・栄養教諭を中核として食育の充実を図る。
- ・食物アレルギー対応に向けて、校内組織の整備や再確認を行う。
- ・防災教育を展開し、学校外でも主体的に行動できる態度を育成する。

☆目指す教師像に迫るために

- 「子どもの命を守り、育む」教育を推進する。（いじめ・被虐待・不登校）
- 子どもや親の願いや困りを的確に捉え、適切に対応する。
- 子どもとの温かい信頼関係を築く。
- 組織運営を担う一員であることを自覚する。（ほう・れん・そうの徹底）
- 一人一人が力量向上に努める。
- 「攻めの生徒指導」を徹底する。
- 学び合い、高め合い、相談し合える教職員集団を作る。

☆目指す学校像に迫るために

- 学校運営協議会の取組を推進し、開かれた学校づくりに努める。
- 学校教育活動についての情報をこれまで以上に発信する。
- 小中連携・小小連携のさらなる充実を目指す。
- 学校評価を活用し、教育活動の改善を図る。
- 関係諸機関との連携を深める。